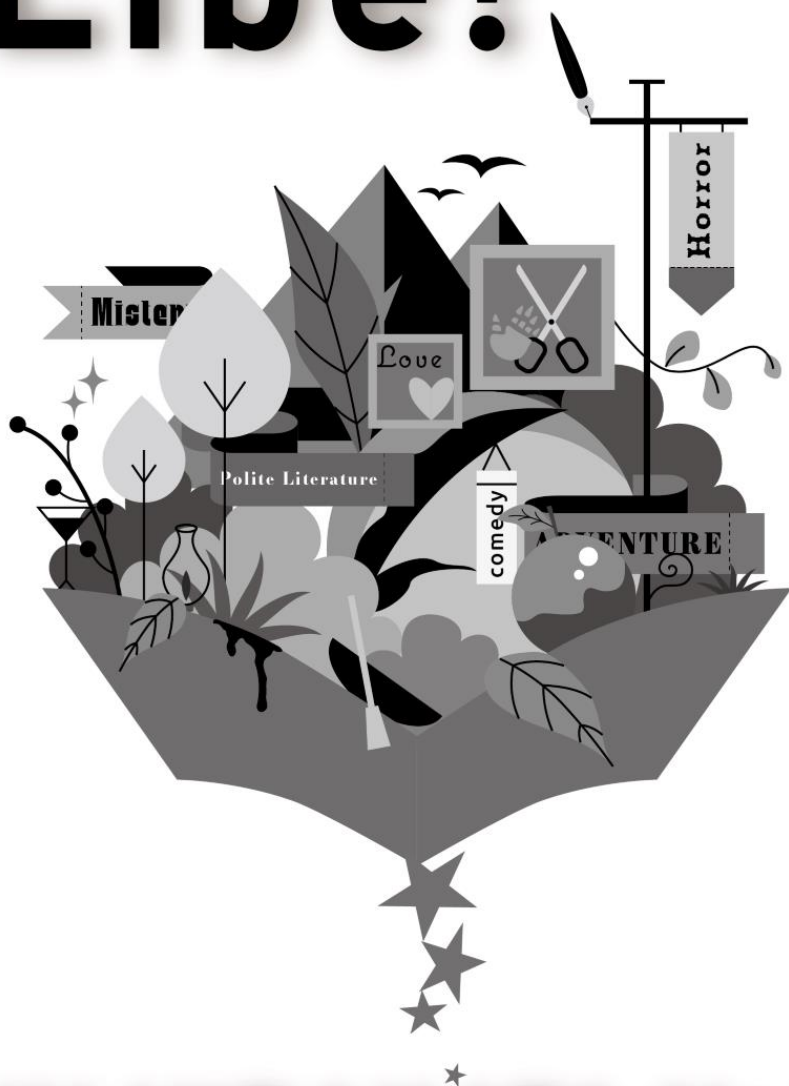


Libe!



IN HIRAKATA No.7

目次

おすすめ本の好きなセリフ紹介
(小説『三体』より) p.1

IM 科 1 年 奥村 拓喜

小説紹介:『罪の名前』 p.2-4

IS 科 2 年 安部 海優

第 166 回直木賞(2021 年下半期)受賞作家
米澤穂信大先生の個人的おすすめ小説
『儂い羊たちの祝宴』をご紹介！！ p.5-6

IC 科 4 年 渡辺 一貴

おすすめ本の好きなセリフ紹介

IM科 1年 奥村 拓喜



「きみは三つの太陽を見たことがあるか？」

タイトル:『三体』

著者: 劉 慈欣(りゅう・じきん/リウ・ツォン)

訳者: 大森 望、光吉 さくら、ワン・チャイ

出版社: 早川書房

請求記号: 923.7 Ⅱ L

資料 ID: 98220395

配置場所: 工枚普通図書

中国出身、劉 慈欣の五巻からなる大長編 SF 小説。

小島秀夫氏など著名なクリエイターや、バラク・オバマ、マーク・ザッカーバーグなどの誰もが知る超有名人までもがファンを公言し、本書を推薦している。「三体」というタイトルは「三つの太陽がある惑星はどうなるのか?」という、三体問題から来ており、それが作品のテーマの一つでもある。

物語には始皇帝やアリストテレスなどと交流できる VR ゲームがあったり、とある日本の SF 小説のセリフが引用されていたりなど、面白い要素もたくさん詰まっており、楽しみながら世界観に入り込める。

今までにない SF 超大作、SF 好きにはもちろんそうでない人にもおすすめです。

◎続編も枚方分館に所蔵しています! (配置場所: 工枚サポーター選書コーナー)

三体Ⅱ 黑暗森林(上) 請求記号: 923.7 Ⅱ L 資料 ID: 98220625

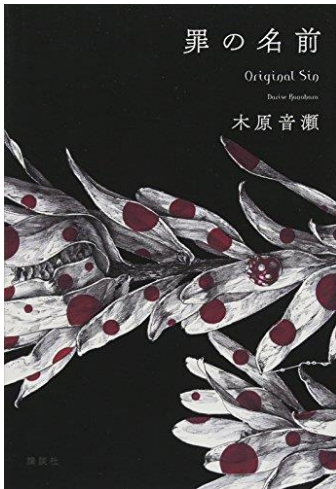
三体Ⅱ 黑暗森林(下) 請求記号: 923.7 Ⅱ L 資料 ID: 98220626

三体Ⅲ 死神永生(上) 請求記号: 923.7 Ⅱ L 資料 ID: 98220627

三体Ⅲ 死神永生(下) 請求記号: 923.7 Ⅱ L 資料 ID: 98220628

小説紹介:『罪の名前』

IS科2年 安部 海優



- ・著者: 木原 音瀬
- ・出版社: 講談社
- ・請求記号: 913.6 II K
- ・資料 ID: 98180287
- ・配置場所: 工枚普通図書

罪とは、道徳・法律などの社会規範に反する行為のことを言います。

では、嘘をつくことは罪ですか？ 悪食は罪ですか？

こちらの小説は、4編に分かれており、各々個別のストーリーが展開されていきます。

各編にて、一般的な感覚では「異常」と感じてしまう人物が登場します。そのような人物と、そうでない人物、この二つが交わることで生まれる得も言われぬ不気味さ——それは小説ならではの考えられますが、同時に現実でもあり得る事柄であることが、気味の悪さに拍車をかけています。

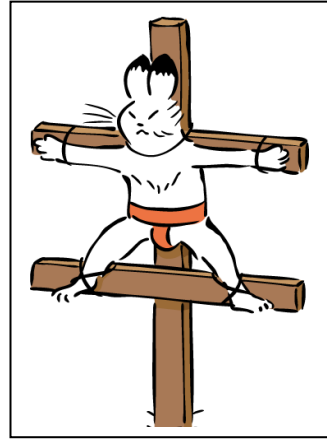
本を紹介しておきながら言うのもなんですが、「気持ち悪い」と感じる描写がいくつかあるため、それらが苦手な方にはお勧めできませんが、それは内容がそれだけリアルに描かれているからであり、こみ上げてくるホラーや不気味さが好みの方には、ぜひとも読んでいただきたい本となっております。

ここからは各編のあらすじを書かせていただきます。興味のある編があればぜひとも読んでみてください。

罪と罰

棚田が勤務している病院、そこにはケガをした青年が入院している。彼は棚田から見たらおとなしく正直で、自分のケガを心配する、「素直な良い子」だった。

しかし、青年の入院後、彼の周りで起きた事件の聞き込みで警察が来たり、同僚からは彼が平気で嘘をついて気持ちが悪いという評判で、棚田の意見とは真逆だった。同僚からその話を聞いた翌日、再び病室に訪れてみるも、そこにいるのは以前と変わらぬ青年だった。同僚の勘違いだったのだろうと思っていたが、彼が嘘つきであるという噂を少しずつ目の当たりにし、本当の彼がどのような人間なのかわからなくなっていく。



消える

菅野はある日、手紙を読んだ。

手紙の書き手には、弟がいた。彼は弟を愛していた。弟の人生を独占したいと思うほど溺愛していた。対して弟はラブレターをもらった女子と付き合い、何の変哲もない日常を過ごしていました。昔は兄である自分にあこがれてくれた弟が、成長するにつれて他のものにも興味を持つようになる。弟が、この世で最もかわいい弟が自分のもとから離れていく。そう思っていたら、予期せぬ出来事が、彼の好機となった。

ミーナ

高校進学と同時に父の勤務先の隣県に引っ越した加藤若菜は、全く新しい環境になじめるか不安だった。仲の良い友人と離れ、周りに知り合いなど誰もいない。そんな中、とある少女が声をかけてくれた。趣味の話などで仲良くなれたその少女は、自分の本名を嫌い「ミーナ」というあだ名をつけていた。

周りも友達同士のグループを作り始めている中、ミーナという友達ができただけで若菜は安堵し、彼女とともにいる時間が多かった。ミーナは昔、ローザンヌに絶対いけるといわれるほどバレエがうまかったけど、足のケガでバレエをやめてしまったらしい。

ある日、ミーナは体育の授業で登山中に足が痛いといって、途中で下山することになった。昔のケガのせいかな、と心配する若菜は、下山後すぐに保健室に行ったが、そこにいたミーナはあまり苦しそうに見えず、逆に楽しそうだった。その後もミーナが授業中に突然具合が悪くなって退出することがあり、しかしいざ心配して見に行くところとした状態で保健室に寝転がっている。友達としてズル休みしている、と疑いたくはないが、そこでクラスメイトからミーナがバレエをやっていたのが嘘だと発覚して、ミーナへの信頼がどんどん揺れていく。できれば嘘であってほしくないと思う若菜だったが、ミーナの言葉の真偽が判別できる、決定的な証拠をつかんでしまった。

虫食い

松田日向は優等生であった。勉強もできるし、クラスでは委員長をやっている。友人の隼人の受験勉強を手伝ったり、クラスの中で疎まれる存在も庇うなど、皆からの評判は「いわゆる優等生」というものだった。

そんな隼人だが、隼人のみが見る一面を持っていた。ある日、教室の隅からカエルが出てきた。クラスの女子がそれを見て怖がる中、日向はそのカエルをつかみ、隣のクラスにいる隼人のところまで持っていき、見せびらかす。教室に二人以外誰もいないことを確認し、日向は手に持っていたそれを、自らの口の中に嬉々として放り投げた。生き物を口の中に含んで、口の中で動き回るのを楽しむ。さらに、それを隼人に見てもらうのが楽しい。日向にとっての嗜好は、彼の人物像からは想像できないものだった。



第 166 回直木賞(2021 年下半期)受賞作家

米澤穂信大先生の個人的おすすめ小説

『儂い羊たちの祝宴』をご紹介します！！

IC 科 4 年 渡辺 一貴

1.人物紹介

1978(昭和 53)年岐阜県生まれ。2001(平成 13)年、『氷菓』で角川学園小説大賞奨励(ヤングミステリー&ホラー部門)を受賞しデビュー。2011 年、『折れた竜骨』で日本推理作家協会賞を受賞。2014 年『満願』で山本周五郎賞を受賞。同作は、「このミステリーがすごい!」「ミステリーが読みたい!」「週刊文春ミステリーベスト 10」の国内部門ランキングにて 1 位に輝き、史上初の三冠を達成する。他著に『ボトルネック』『儂い羊たちの祝宴』『リカーシブル』『さよなら妖精』『犬はどこだ』『インシテミル』『追想五断章』『王とサーカス』『いまさら翼といわれても』などがある。

(新潮社より)

2.あらすじ紹介

夢想家のお嬢様たちが集う読書サークル「バベルの会」。夏合宿の二日前、会員の丹山吹子の屋敷で惨劇が起こる。翌年も翌々年も同日に吹子の近親者が殺害され、四年目にはさらに凄惨な事件が。優雅な「バベルの会」をめぐる邪悪な五つの事件。甘美なまでの語り口が、ともしれば暗い微笑を誘い、最後に明かされる残酷なまでの真実が、脳髄を冷たく痺れさせる。米澤流暗黒ミステリーの真骨頂。

(新潮社より)

●所蔵情報

- ・請求記号:081 II S
- ・資料ID:98220624
- ・配置場所:工枚サポーター選書



米澤穂信 著『夢い羊たちの祝宴』
(新潮文庫 刊)

3.見どころ

「ラスト一行」の衝撃を楽しんでください！

4.感想(ネタバレなし)

ゾクゾクするような恐怖と狂気がすごい短編集です。

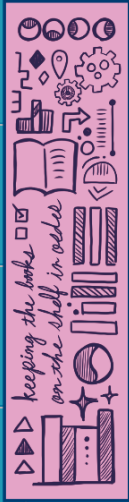
意味がわかると怖い話で、疑問をしっかりと考えながら、じっくり読めば読むほど痺れる作品です。

段々と忍びよる怖さと恐る恐る後ろを振り向きたくなるような感覚を味わえます。

5.さいごに

切れ味の鋭いミステリー短編を読みたい方、戦前の上流階層のクラシカルな雰囲気を楽しみたい方は是非読んでみてください♪

| What to do ?? |



配架

ミーティング



選書

フリーペーパー



ビブリアバトル

募集中！

ライブラリー
サポーター

| 大阪工業大学図書館 枚方分館 |

ライブラリーサポーター募集中！

図書館では、配架（本棚への図書の返却）、書架整理（本棚の整理）、ミーティング、選書、フリーペーパー作成、イベントの企画・運営などのサポーター活動に参加してくれる方を随時募集しています。ご自分のペースで活動できるので、バイトやサークルと並行してのご参加も大歓迎です。

また、8時間活動していただくごとに、ボランティア活動の証明となる『アチーブメントシート』も発行されます。

ご興味ございましたら図書館カウンターまで是非お声がけ下さい！

大阪工業大学図書館 枚方分館 フリーペーパー

「Libe! in Hirakata」No.7(2023.1)

【編集発行】

大阪工業大学図書館 枚方分館

ライブラリーサポーター



表紙デザイン:情報メディア学科 4年 中出 恵美

裏表紙デザイン:情報知能学科 1年 柿ノタ学生

